京城日報
廿九日夕刊
定價 一部金五錢 一ヶ月金一圓五十錢 郵送料 一ヶ月金三十錢 六ヶ月分四圓
廣告料 ▲五號活字十八字詰一行金壹圓 ▲六號活字十六字詰一行金八拾錢 ▲七號活字十四字詰一行金六拾錢
發行所 合資會社 京城日報社
電話 編輯用 三二五番 三二一〇番 營業用 三二六〇番 振替口座 京城 三〇〇番
發行兼編輯人 眞田直 印刷人 小川三之介

## 支那の形勢

### ▲張督軍排斥運動

**實行覺束なし**

張督軍代理として督軍會議に列席したる楊參謀長は昨夜天津より歸來し種々協議の上奮使を馮國璋及び張勳兩氏の許に派遣せり馮國璋氏は今回の政變に乘じ王士珍曹錕及び國民黨等と聯絡して排張運動を起せるも張作霖氏は張勳氏との聯絡固く且つ日本の後援ありと外間に傳せられ居れば馮氏が如何に運動するとも張氏の地位には移動なかるべしと觀測さる（北京特電）

### ▲意味ある午餐會

**黎總統我林公使招待**

黎總統府より我林公使を招待する事稀なりしに今回既總理免職の翌日突然林公使を招待せり公使は固辭して應せざりしが印に應じたり此の種面には何等かの深き意味あるものゝ如し（北京特電）

### ▲總理案參議院通過

北京參議院は五月二十八日午後二時より開會李經羲氏總理案は百九十五票中百六十六票の大多數を以て通過せり（北京特電）

### ○索倫族其他獨立す

某所著電に依れば海拉爾即ち呼倫廳は蒙古軍に占領せられたるが索倫族其の他の民族は之を好機とし獨立を宣言せるが如し（東京特電）

### ○獨飛行隊襲擊詳報

**人畜の死傷多し—慘澹たる光景**

路透電報に依れば二十六日夜獨逸の飛行隊五機英國を襲ひ五十個の爆彈を投下し家屋の破壞人畜の死傷多しと（大阪特電）

▲廿五日夕刻英國東南地方を襲撃せる獨逸飛行機は非常なる高度を保ちつゝ獨逸内地より飛行し來り間斷なく爆彈を投下しつゝ五隻一隊となりて一都市を越ゆ五十個の爆彈を投下したるが最初の一彈は野菜市場に落下し其附近は死傷者を以て滿され慘澹たる光景を呈せり女學校及び旅館の破壞されしものありしも死傷者なかりき（倫敦電報）

### ○露國平和黨員追放

**國内に反獨熱昂まる**

十九日民事裁判所の判決に依りレニン伯及び其他の平和黨員を國外に追放する事を命じ無政府主義者の運動が獨逸の金力を以て行はれつゝありし事は今や人民の手に依りて容易に發見されつゝあり多數の獨逸間諜が露國將校の制服を著用せるは普通の事實にして目下全露國を通じ民衆の間に強き反獨的感情昂まりつゝあり（露都電報）

### ○米兵愈々戰線に向ふ

佛軍よりの特報に依れば米國戰鬪員の最初の一部隊は去る金曜日戰線に同へり彼等は堂々たる一隊にして重にコーネル、エール、ハーバート及びシカゴ大學生にして最初野戰病院勤務の爲めに來れるものなるも米國の參戰と共に戰鬪員として起つに至れるものなりと（倫敦電報）

### ○伊太利軍の奮戰振

羅馬の半官報の所報に曰く伊軍はカスタエナヴイザと海岸との間を掌握し沿岸道路とコメン高原との間には僅かにセルマが要塞を殘すのみ斯くて伊軍はトリエスト及びレーバッシエに對して行動を開始し得る事となれり（倫敦電報）

### ○浦港人義勇團組織

浦港には勞働者獄屋し一般に形勢不穩なる爲め邦人は義勇團を組織せり（大阪特電）

### ○中立安協失敗

無所屬團純中立組と紅葉館組との妥協は遂に失敗に終りたるものゝ如しと傳へらる（東京電報）

### ○遣米露大使

**過逝**

米露泥大使として重任を負へる新任米國駐劄露國特命全權大使ボリー、スバクメエフ氏一行は二十七日夜敦賀著東京に向へり（大阪特電）

### ○野口博士危篤

野口英世博士は膀胱扶斯疾患に罹り紐育私立病院にて療養中なるが容態險惡にして危篤なり（紐育電報）

### ○日郵專務更迭

日本郵船會社專務取締役林民雄氏は過回辭職し其後任として伊東米次郎氏を推薦せんとす今後回社の波瀾多かるべし（東京電報）

### ○鴻池隈侯招待

廿八日大阪鴻池家にては滯阪中なる大隈侯を鴻池新田に招待せり（大阪電報）

### ○安原聯隊長赴任期

第八十聯隊長より第六十七聯隊長に轉補せられたる陸軍歩兵大佐安原啓太郎氏は六月四日大邱發同日釜山通過赴任の筈（釜山特電）

### ○橋本釜山署長入院

釜山警察署長橋本房一氏は胃腸病の爲め隔離醫科大學病院に入院すべく二十九日夜出港さくら丸にて福岡へ赴く（釜山特電）

### ○根津室田兩來鮮

前代議士根津嘉一郎貴族院議員室田義文の兩氏は二十九日朝入港の商船

### ○豐國中學生歸校

**過般來鮮谷地見學中なりし福岡縣大里豐國中學校生徒職員三十四名は廿九日午前著列車にて釜山著同午後入時三十分出港運絡船高麗丸にて歸校の途に就く（釜山特電）**

### ○鮮人鑛夫五十名

**平安南道安州に募集せし北海道夕張炭礦行鮮人鑛夫五十名二十九日午後七時釜山著同夜入時三十分出港運絡船高麗丸に搭載し内地を經て北海道に向ふ（釜山特電）**

### ○中京視察團通過

名古屋實業視察團は廿八日夜柳田書記官長は二十九日朝號れも奉天驛通過出行せり（奉天特電）

▲安東縣通過　名古屋實業視察團一行二十三名は滿洲視察を終へ二十九日朝安東縣通過京城に向ふ（安東縣特電）

### ○總督茶菓饗應

長谷川總督は二十九日午前十時第四回道府郡島書記土地測量講習會閉式後總督府第二會議室に於て受講者、講師其の他一同に對し茶菓の饗應を爲せり

### 定例長官會議

二十九日は定例長官會議日なるより長谷川總督、山縣政務總監以下各部長官局長所屬官署の長等は午前十時より終了式列席者一同に對し茶菓の饗應を爲せり

### ▲安東縣通過

名古屋實業視察團一行二十三名は滿洲視察を終へ二十九日朝安東縣通過京城に向ふ

### ○鮮銀の兼任秘書役

**朝鮮出しのため二十七日清州に來り仲買商人等と交渉を開始しつゝあり**

佛軍よりの特報に依れば米國戰鬪員の最初の一部隊は去る金曜日戰線に同へり彼等は堂々たる一隊にして重にコーネル、エール、ハーバート及びシカゴ大學生にして最初野戰病院勤務の爲めに來れるものなるも米國の參戰と共に戰鬪員として起つに至れるものなりと（倫敦電報）

### ○慈惠院長會議

**各道慈惠院長會議は五月三十日より六月一日まで三日間總督府第二會議室に開催の事となれり會議の日程左の如し**

三十日　訓示、諮問事項

三十一日　諮問事項

一日　院長提出意見、指示事項、事務打合

而して會議は毎日午前九時より正午迄とし議場は宇佐美內務部長官之を議長に選出し議場は宇佐美內務部長官之を議長に選出し議場は宇佐美內務部長官之を議長に選出し

# 參加選手の熱心な練習振り

## 本社主催の金鮮自轉車競走會

### 湧き返へる如き市中の前景氣

### 優勝者にはそれ〴〵優勝旗を贈り賞品の贈呈もある

本社主催の金鮮自轉車競走は愈々來る三日（日曜）を期し光熙門内訓鍊院に於いて行はるべきが同競走參加選手の申込みは非常に多く京城自轉車店にて受付くる者

×日々十數名の多きに達し居り申込み濟みの選手は何れ當日の最優勝者たらんとする勃々たる氣氣を藏して數日前より朝は四時頃よりグラウンドに集まりて日中も厭はず夕刻に至るも熱心に練習を續け居れりその選手中の主なる者は鹽谷清事黃壽福（ゲンネット）嚴福童（ラージ）黃壽同（ゲオー）平井（クリリト）等にして何れも京城に於ける一流選手の

×錚々たる者たり、グラウンドは日々手入れを爲し居れるも平坦にして廣濶、四周一哩の長距離を有する者なれば、競技には甚だ便なるべく而して一、二、三流選手の優勝者にはそれ〴〵優勝旗を贈り賞品の贈呈もある筈にて前景氣頗る盛んなり、賞品の多寡は別として久し振りの大競走なれば廿優勝旗爭奪戰には各流選手其

×その乘用の車輪の名譽にかけて必勝を期して健闘する處あるべし、尚ほ又輪業會同業者は今回の壓を盛んならしむるため左の寄附を申込めり

▲三圓炭木商店▲十圓橋本商店▲十圓日米商店▲二圓日本商店▲一圓五十錢トチ商店▲十圓大澤商店▲十圓角一商店▲十圓横山商店▲十圓龍川本店▲三圓龍川工場▲十圓商店商店▲三圓玉井商店▲三圓都築商店▲一圓中西商店▲一圓藤本商店▲三圓秋場商店▲一圓相澤商店▲三圓アヅマ商店▲二圓足立商店▲一圓五十錢崔錫宇▲一圓五十錢山陽工場▲一圓金輪工場▲五圓美濃屋商店▲一圓五十錢ミカド商店▲五圓清水商店▲二圓中德銘▲二圓日之出商店▲一圓須田商店▲一圓五十錢今尾榮造▲三圓釘本藤次郎（矢部不同）

# 金剛石入金指輪がタッタ四十錢

## 不良少年を手飼にして賍物故買を常業とせる古物商の內幕

京城本町警察署にて裏きに密內を併個して小泥棒を働きゐたる不良鮮童住所不定の金其昌（二）外八名を檢擧したることは既報せしが是等鮮童等が昨年十二月以降五月中旬迄に內地人の家を專門に荒し廻りて得たる

▼數百點の賍品の行衾に就とは嚴重取調べの結果若草町居住大阪市北區東の町生れの古物商吉村松藏（四八）が專門に買收しゐたること明し警官出張任意家宅捜索の結果驚くべき澤山なる賍品を藏匿しゐることを發見し直ちに古物帳に引合はして取調べたるに更に記帳なく全く賍物故買を常業にせる古物商の內幕如く主人松藏は以前大阪にて賍物故買其他にて

▼前科犯二あり 自己の名義にては營業出來ざるより娘らく（三）に薛岡縣職東郡大岡村生れの中村定助（三）を婿養子として入籍せしめらくを同人の戸籍に移して中村定助の名義にて營業し松藏の妻ぬい（五）と一家族四名全部共謀して今日迄官憲の目を偷みて無價同樣に買收せし賍物は夥しき額に達し居り同日發見したるもののみにても大藏車に買收り又四十圓の懷中時計を三圓五十錢に買收りたる等枚擧に遑あらず松藏定助の兩名は引致取調の結果

▼自白せしもの のみにて三十一回の多きに亙り居れるが此の他被害者不明のものを買收したること數回切ぬほどありと兩名共身柄は裁判所へ送られたり

# 巨岩屋上に墜落して二十餘名

## 下敷きとなる—即死十名重輕傷六名

▼三臺計り滿載されたりと松藏定助方にては件の鮮童等を殆ど手伺同樣になし置きて働かせゐたる爲め同家は殆ど鮮人不良少年團の收容所の如き觀ありたりと而して買收したるものゝ一例を擧ぐれば不良鮮童安命吉なるものが櫻井町田口某方より窃取せし金剛石入プラチナ金指輪一個（賣七十餘圓）のものを四十錢に買收り又四十圓の懷中時計を三圓五十錢に買收りたる等枚擧に遑あらず松藏定助の兩名は引致取調の結果

▼自白せしもの のみにて三十一回の多きに亙り居れるが此の他被害者不明のものを買收したること數回切ぬほどありと兩名共身納は裁判所へ送られたり

たりて一時頃鮮人十名の死傷者を出したる樣事あり同里は豐山憲兵分遣所より二十一里計も離れたる僻遠の小部落にして同分遣所にては五月二十日漸く

■此の事實を 探知して現場に急行取調べたる由宗化方は家より五十間計り隔りたる背後に高さ百六十尺位の岩石山にて立し居れるが山は約二十度の勾配あり其の頂邊より一個の巨岩突出し居りて平素危險なる樣樣なりしが偶々二三日前降雨の

咸南豐山郡天南面洪君里李宗化方にて五月十二日午後十時頃鮮人十名の死傷者を出したる樣事あり同里は豐山憲兵分遣所より二十一里計も離れたる僻遠の小部落にして同分遣所にては五月二十日漸く

■此の事實を 探知して現場に急行取調べたる由宗化方は家より五十間計り隔りたる背後に高さ百六十尺位の岩石山にて立し居れるが山は約二十度の勾配あり其の頂邊より一個の巨岩突出し居りて平素危險なる樣樣なりしが偶々二三日前降雨の

一個（賣七十餘圓）のものを四十錢に買收り又四十圓の懷中時計を三圓五十錢に買收りたる等枚擧に遑あらず松藏定助の兩名は引致取調の結果

▼自白せしもの のみにて三十一回の多きに亙り居れるが此の他被害者不明のものを買收したること數回切ぬほどありと兩名共身納は裁判所へ送られたり

# 播州明石で合

## 忘恨死

東京市內四谷區鹽町歯科醫ドクトル木谷茂吉二女文子（九）は同家の書生たりし綾藤勝雄（二三）と二十八日播州明石の旅館に於て殉死を以て嚥喉を切り情死を遂げたり（大阪特電）

# 太刀山一行乘込期

東京大相撲太刀山、伊勢の濱一行は滿鮮巡業の爲め來る六月十五日釜山に乘込み翌十六日より三日間大廣町朝鮮銀行脇の廣場に於て興行の筈也（發出）

# 大阪大火

## 損害二十萬圓

大阪市天滿青物市場より二十八日午後三時出火五時鎭火したるが市場八棟八十六戸民家二十六戸燒失せり同市場は昨年二十萬圓を以て新築したるものにて其の大半を烏有に歸しめたり原因は目下取調中（大阪特電）

# 果物が高い

## 此頃の野菜相場

### 京城の近郊から出廻つて來る野菜が頗る多くなつて來た、

▼ポツ〳〵出て來た—

—燒ポツ〳〵林檎は見れから—

新らしい果物の走りの出る六月になる間の無い此の頃京城の青物市場には

▼京城の近郊から出廻つて來る野菜が頗る多くなつて來た、

○花は笑ふて咲く世の中に掲ねて嘯く（男松一等）平壤 凸坊

▲かゝい浮世に慾風吹かず世は加減なれば見る京城 しげる

▲根の意見はわかるいなりあの世までとけ雪 京城 鈴江

▲世界がつれた只夏後せて 蔵 鈴江

▲朝の子歸し花なら蕾かて世に出る國の花 江 景 澤世 章

朝鮮出來の野菜としては大根、ちゝ、蕪、蔥、朝鮮菜、小蕪などで値段は昨年よりは少し高いさうである、今年の出來ばは昨年よりは大分好樣であるのに相場の高いのは需要が多いのと

▼諸物價が一體に高くなつてゐるのに伴なふ自然の成行きだといふ、內地から來るものでは、豆類、胡瓜、新玉蔥、薩摩芋、新牛蒡の類であるが內地の景氣がいゝために値段は相變らず高い、朝鮮出來の蕪豆類の走りの出るのは

# 來月十日頃

## 朝鮮銀行脇の廣場に於て興行の筈也

（發出）

▼三臺計り滿載されたりと松藏定助方にては件の鮮童等を殆ど手伺同樣になし置きて働かせゐたる爲め同家は殆ど鮮人不良少年團の收容所の如き觀ありたりと而して買收したるものゝ一例を擧ぐれば不良鮮童安命吉なるものが櫻井町田口某方より窃取せし金剛石入プラチナ金指輪

# 內緣の妻を殺して自殺

岡山縣小田郡大江村佐藤幸八方にて二十八日午後孫なる姫代（三）は內緣の夫田中定一（三）に咽喉を扶られて即死し定一も亦自殺せり（大阪特電）

# 又も山火事

江原道華川郡谷內面栗谷里の山中より十九日午後六時頃發火して楊口郡方山面五味里及び天尾里の國有山に延燒したるより里民五十餘名消防に努め五十餘町歩を燒失して二十日午後三時頃鎭火せしが損害約十圓なり ▲楊口郡方山面古方山里の鹿岩より十九日午後三時半頃發火し碑石山地四十餘町歩を燒き損害約二十圓を蒙りたるが六十餘名の農民驅付けて消防し二十日午後五時半頃消

# 播州明石で合

## 忘恨死

東京市內四谷區鹽町歯科醫ドクトル木谷茂吉二女文子（九）は同家の書生たりし綾藤勝雄（二三）と二十八日播州明石の旅館に於て殉死を以て嚥喉を切り情死を遂げたり（大阪特電）

# 太刀山一行乘込期

東京大相撲太刀山、伊勢の濱一行は滿鮮巡業の爲め來る六月十五日釜山

止めたり ▲咸南咸興郡鶴城面飛鷺里の鐵有地ねる松及び雜木林より十八日午後四時頃發火したるより安邊憲兵分遣所より憲兵長張里民二百四十餘名を指揮して消防に努めたるが遂に九百餘町歩を燒き損害約金五十圓を燒き掘ひ二十日午前二時頃鎭火せり

# 一凍を丸潰

しとなしたり 折柄同家にては何かの集會ありて居合はせたる天南面、安山面の者等二十四名の鮮人は悉く其の下敷きとなりたり一力大音響と共に部落民驅付け救護に努めし爲め八名だけは幸く遁無せしが洪君里宋碩淑（五）外九名は無樣の壓死を遂げ李宗化（七）外七名は何れも重輕傷を負ひ目下加療中なりと

# 販路が鮮內に求めて

## 今後河水減少依然

### 東京期米特電

### 大阪期米特電

### 大阪株式

### 下關期米特電

### 深川在米特電

### 公債直取引

### 商況

### 雜報

### 朝鮮の昔を懷かしみつゝ

### 朝鮮の來一作業

### 釜山地

### 釜山地

### 釜山地

# ◉狂犬は畜犬に多い

## 問題は野犬の撲殺にあらずして何して畜犬を減少するかにある

本町警察署長　宮舘警視談

◇◇◇◇◇◇◇◇

山來京城の狂犬は大正四年前迄は滅に散々たるものであつたが昨年に至りて俄然二十四頭の發生を見更に

**◇本年に入りて**　益々甚しく本月二十八日迄の發生數は既に二十一頭の多數に上つて居る本年に於て是等狂犬の爲に咬傷を受けた人が二十三名、犬十二頭で中に二名の恐水病患者を出し悲惨なる死を遂げたのである、京城全市の犬の數は最近の調査に據れば二千餘頭である從來の經驗に徴するに狂犬の殆んど全部は野犬にあらずして

**◇立派な畜犬で**　ある狂犬種の犬に少なく西洋種のものに多い且つ現在市内を徘徊する犬を見ても野犬の飼ふ僅少なることは一見して分る故に於てか現下狂犬豫防に關する問題は野犬の撲殺にあらずして此多數なる畜犬の數を如何にして減少すべきかにある、從來の警察の措置としては（イ）健康犬に對する視察は各派出所毎に臺帳を備へて巡回の都度

**◇其の健康狀態**　を調査視察して居るが戸口調査さへ種々の障碍があるのに犬の調査などになると中々一通りの骨折りでない（ロ）咬傷犬に對する處置に付ては其の都度派出所巡査は犬を捉へて繫留し直き獸醫の檢診を待つのであるが、咬傷犬の數は頗る多いのみならず繫留する迄には一通りでない犬が暴れ廻る、咬ひ付く、制服などは腰々

**◇咬ひ破られて**　大破するなど云ふ始末である、獸醫檢診の結果狂犬と決定すれば直に撲殺し之れに咬まれた犬も同斷であるが畜主中には子供のやうに可愛がつて居た犬が殺されるのだから大概は姑息の愛に溺れて咬まれたことを隱す之が又將來狂犬發生の原因となるのである（ハ）畜犬の繫留は客月中狂犬の發生最も多數なりし明治町附近一帶の畜主に對して其の飼養犬九十餘頭を一定の期間繫留せしめ

**◇檢診を行ふと**　共に豫防心得の要項を印刷配布して管内の居住者に警告を與へた（ニ）管内野犬の撲殺は勿論一日も怠つては居らぬが管内巡邏輪を附せざる純然たる野犬の數は頗る少ないから成績は比較的に現つて居らぬけれども本年二月には四十八頭三月には五十六頭四月には百四十三頭を撲殺して居る

# ◉狂犬は何んな症狀を呈するか

狂犬の症狀の大要は次の如くである（一）前驅期症狀として不安の狀況に陷り頻りに前肢を以て地を搔き、家の内外を走り廻り、何等の動機なくして吠へ、若しくは空に咬むこと蠅を追ふ樣である、反射機元進して見慣れざる人、犬、物品等に咬みつき食欲不進嘔吐あり兩便の排出困難となり色情亢奮の狀あり頻りに流涎半日乃至三日にして

**◇興奮期に入る**　（二）興奮期には前期諸症狀益々增强し幻覺を起して狂暴し見當り次第に物を咬む室内を逃走せんとあせり或は東西に疾驅して他の動物を傷け一定時の後には沈鬱疲勞横臥し眼は一方を凝視し瞳孔散大し一種恐怖的顏貌を呈します此際何等かの刺戟あれば再び狂暴を發す此期には

**◇吠聲が頻れて**　一種の聲があり而して嚥下困難甚しく始めは僅かに水を嚥る後には强く嚥下せんとする時は窒息せんとし人が水を與ねんとすれば忽ち嚥下痙攣を來し狂暴發作を誘發することになる是れ狂犬病を一名狂水病と云ふ所以である（三）前期にあると三四日で

**◇麻痺期に入り**　狂暴發作の回數力漸次減少し麻痺症狀が增强し下顎及び舌又は眼筋の麻痺を起し口は開きしまいにて舌を出して斜視斜視及び四肢の筋肉麻痺して起つことを能はず疲憊脱力し痙攣を以て斃る經過は一定せず平均四日乃至七日にして斃死するが殆んど治癒するものがない（ヘ）

# ◉呼物は夏雄の額

伊東茂右衛門氏の入札

大入札の中間に介まつて二十六七の兩日を下見とし廿八日兩國美術倶樂部で開札した古美術品は神田の實業家伊東茂右衛門氏の所藏品と他に某家のものを併せて

**▲六百卅八點**　衆人に息を呑ましむる底の秀逸品には乏しいけれど加納夏雄が妙技一等賞を得た作で銀地象牙彩毛彫水中鯉魚圖大額は明治の巨匠が心血を濺いだもの丈に第一の呼物であらう、書畫の方では秋月の山水双幅が小品ではあるけれど好畫圖で表裝も印金仕立だから先づ

**▲鑑賞者の眼**　に映るものと相阿彌の山水、藪阿彌の布袋抔が

# ◉釜山の逐鹿界

釜山學校組合議員候補者は一時二十四五名の出現すべき形勢なりしも種々の事情より續々候補者を辭退するものありて漸次其數を減じ愈々他の古書中で推すべきものである、遇の釋迦と羅漢三幅對は珍しく海北友松の人物花鳥は十二幅揃つて居る、探幽の畫蹟は例によつて割合に多いが陶淵明と花鳥の三幅對や極彩色の牟禮高松は人氣を呼び他の多くの詩野書中では守景の龍頭觀音が上作である大雅堂の蹟亭曲水以下

**▲又人畫にも**　有るべきものあつて雲華の山水と蛮金の蘭石との双幅などは勝れて佳い、新畫の部には現今大いに騷迎される雅邦の大小作がある外竹内栖鳳の著色八仙人は先頃の遺墨展覽會に出て評判になつた大作の密畫である（亜東）

# 薫風を衝て意氣軒昂

◆六月三日（日曜日）訓錬院にて◆

◆參加選手は全鮮より百餘名◆

# 全鮮自轉車大會

◆奇拔なる餘興巧妙なる曲乘◆

◆各選手は既に練習に熱中す◆

# 全鮮の勝者は果して誰か

推薦に因り又た自から候補を發表し出馬すべき確實の人名は左の如くにして鳴れも當選疑なきものゝ如し香椎源太郎、伊藤庄之助、水野巖、村上元次郎、伊藤正平、岡樣三郎、松本小三郎、堀貞之、櫻井行雄、中村久藏、水上八藏、三島一平、志賀五百枝、小林與三郎、武田愛治、佐々木清綱、稻本良之助（釜山）

# ◉迎日灣の漁業

慶北迎日灣附近は從來鰊の回游盛なところであつて同灣の西方鄙角に近き東海の如きは昨年前より大敷網、入角網等大規模の漁業が有望である事を認められて居たが今回鳥取縣から飛鳴院議員に選出された東朝鮮の漁業王與田龜造氏は同所の漁區七箇所を買收して之れが整理を行ひ最も大規模な定置漁業を開始した、そして釜山の香椎源太郎氏も同所に漁區を所有して居て本月二十日頃鰊網、鰹、其他の漁獲物を十五噸積石油發動機に滿載して釜山に向つたと

は矢張り二圓の額に認めるものであるが而して其の返濟方法は又面白い貸主は是れ等繁縟の借主の家へ時間を定めて毎日〳〵出張つて銅子兒の七校とか或は八校とか宛取立てる

▲若し借主が不在の場合は何十度でも足を運んで毎日處理しなければならぬ、其煩雜と言つたら餘程根氣の强い人間でなければ出來ぬ仕事である

▲貸付の方法は何れも繁縟のものばかりで假りに二圓の金を貸す場合は高利の利息たる一割五分は前利息として引き去り一圓七十錢を渡し證文

▲奉天市中の此種の業者はザット三十名以上に達して居るが何れも成績は頗る良好であると云ふ、而しながら此種業者は樂な業でも中々以て心勞が多い

▲貸付の方法は何れも繁縟のものばかりで假りに二圓の金を貸す場合は高利の利息たる一割五分は前利息として引き去り一圓七十錢を渡し證文

▲資本金は百圓もあれば大抵月收四十圓位にはなる最も其資本が多ければ

# ◉支那人相手のぼろい稼業

奉天はかりと限つては居ないが支那人相手の高利貸ほどぼろい金儲けはあるまい

▲奉天市中の此種の業者はザット三十名以上に達して居るが何れも成績は頗る良好であると云ふ、而しながら此種業者は樂な業でも中々以て心勞が多い

▲貸付の方法は何れも繁縟のものばかりで假りに二圓の金を貸す場合は高利の利息たる一割五分は前利息として引き去り一圓七十錢を渡し證文

▲若し借主が期限が來ても義務を履行せぬ時は鍋でも釜でも何でも手當り次第に持ち返らねばならぬ、其處で往々

▲間違ひを生ずる場合があるが若し營業者にして此場合弱味を見せたに引かれて商賣が立ち行かぬので思ひ切つて隨分强欲に出でる場合もあると云ふ

▲資本金は百圓もあれば大抵月收四十圓位にはなる最も其資本が多ければ

# ◉支那人相手のぼろい稼業

奉天はかりと限つては居ないが支那人相手の高利貸ほどぼろい金儲けはあるまい

▲奉天市中の此種の業者はザット三十名以上に達して居るが何れも成績は頗る良好であると云ふ、而しながら此種業者は樂な業でも中々以て心勞が多い

▲貸付の方法は何れも繁縟のものばかりで假りに二圓の金を貸す場合は高利の利息たる一割五分は前利息として引き去り一圓七十錢を渡し證文

▲若し借主が期限が來ても義務を履行せぬ時は鍋でも釜でも何でも手當り次第に持ち返らねばならぬ、其處で往々

▲間違ひを生ずる場合があるが若し營業者にして此場合弱味を見せたに引かれて商賣が立ち行かぬので思ひ切つて隨分强欲に出でる場合もあると云ふ

▲資本金は百圓もあれば大抵月收四十圓位にはなる最も其資本が多ければ

# □冷たい飲み物

これから夏に向ふ、如何しても冷たい飲料が欲しくなる冷めたいものが口に入つて胃に吸收され血管に送られる

**◇皮膚の緊張力**　を增す、夏に冷たい飲料を要求するのは自然である自然ではあるけれども其飲料の選擇によつては身體を害ふ虞がある。紫溜した水道の水も强き無害と保證出來ぬ況て井戸の水は尚更である。是等は一度沸騰させたのを冷やして飲めば安心だがその代り天與の水の美味は無くなる。然し心持少量の鹽分を混ぜると

**◇天然の水の味**　に近くはなる然し乍ら飲めども飲めども、いや咽喉の渴いた時には際限の無でもの、だ、そうして結果は下痢、腹痛を覺ゆるとが往々ある、されば痛る時渴を止める方法を知つておくのも無駄ではあるまい、それは至極簡單である、濃茶を飲めば可い、それも煮出したのでは却て害になる、精々三番茶位の所が結構である、これならば高々コップに一杯も飲めば大抵の激しい渴は止まつて了ふ

**◇麥湯の冷たい**　のも可い玄米汁も旬ほやかで結構である。氷は生のまゝ食すると粘膜を傷りに刺戟し過ぎて危險だ、物を冷す爲め以外に飲料としての氷は如何も賛成出來兼ねる、次に來るのはサイダ、シトロンの類だが、これらはコップ一杯位に限る、時を經た物になると、絲狀菌に屬する一種の微菌が繁殖して痢や腹痛の因を爲す、古いか新しいか誰にでも

**◇見分けられる**　方法は瓶を横に透して見れば直分る、液體の中に雲の樣な滓がたまつてゐれば其は古いから避けた方が良い。それから

**◇麥湯の冷たい**　のも可い玄米汁も旬ほやかで結構である。氷は生のまゝ食すると粘膜を傷りに刺戟し過ぎて危險だ、物を冷す爲め以外に飲料としての氷は如何も賛成出來兼ねる、次に來るのはサイダ、シトロンの類だが、これらはコップ一杯位に限る、時を經た物になると、絲狀菌に屬する一種の微菌が繁殖して痢や腹痛の因を爲す、古いか新しいか誰にでも

**◇見分けられる**　方法は瓶を横に透して見れば直分る、液體の中に雲の樣な滓がたまつてゐれば其は古いから避けた方が良い。それから

# □解警戒（五月廿日午前六時）

▲平安南北道警戒

# 日本平壤業の目的を以て田口某より十七圓五十錢にてダイナマイト四十本、雷管三十九本を買收し翌十九日の島に照航の途中東萊郡龍城面神

# 迎日灣の漁業

慶北迎日灣附近は從來鰊の回游盛なところであつて同灣の西方鄙角に近き東海の如きは昨年前より大敷網、入角網等大規模の漁業が有望である事を認められて居たが今回鳥取縣から飛鳴院議員に選出された東朝鮮の漁業王與田龜造氏は同所の漁區七箇所を買收して之れが整理を行ひ最も大規模な定置漁業を開始した、そして釜山の香椎源太郎氏も同所に漁區を所有して居て本月二十日頃鰊網、鰹、其他の漁獲物を十五噸積石油發動機に滿載して釜山に向つたと

# 古書中で推すべきものである、遇の釋迦と羅漢三幅對は珍しく海北友松の人物花鳥は十二幅揃つて居る、探幽の畫蹟は例によつて割合に多いが陶淵明と花鳥の三幅對や極彩色の牟禮高松は人氣を呼び他の多くの詩野書中では守景の龍頭觀音が上作である大雅堂の蹟亭曲水以下

# 釜山の逐鹿界

釜山學校組合議員候補者は一時二十四五名の出現すべき形勢なりしも種々の事情より續々候補者を辭退するものありて漸次其數を減じ愈々他の

# 明君道中記

第百六十席

田邊南龍口演

安藤右京之進重長忠長公の御を承はり重『御條理り候へども猶ほ臣一同とも協議いたし、紀尾水御三家へも御内儀を仕つて實めて半地位御執立に相成り國千代君御相續有之樣取計よの心底にございまする 忠『イヤ國千代を執立ては永く忠長の怨みは德川家に止ること故決してならんぞ、國千代も又如何なる沙汰ありとも必ず諸侯の列に加はり今日を心安く過すことは無用なるぞ、假令飯頂黑衣の姿にならずとも心は佛道に入つて靈山鑑塔を巡り父の菩提を弔いくれよ、他に申し置くことは更に無し、永居をいたさば出張の役人の手前忠長生害に未練あると申されては相成らん早々に退れ 國『恐入りましたることで、お父上の御せ確と承知仕りました、願くば國千代よりお茶を一服奉りたく心得ます 忠『ウム、俥の立前も別段であらう申し付る』との仰せ、乃で國千代樣其の場に於てお茶を立て御生害の前に父上へ差上げました、忠長公は快くお茶一服召され 忠『あゝ是にて胸も開きさばさばといたした、重長其方の志は確と予覺仕置くぞ、俥を伴れて引取る樣に』と目配せに相成りましたから、御生害をお見せ申す譯にはなりませんから國千代殿の御手を取つて右京進重長其の席を引退りました國千代君は父上の御生害を遊ばすかと思へば心も沈み何となく足も進みかねまする最もなる次第でございます、兎角する内に充分お支度を遂げられ四邊の容子を御覽になる『御檢視酒井若狹守より 若『忠長公へ申し上げます、他にお心殘りは無之や 忠『イヤ最早申すことも是まで俥せられて腹を掻つて短刀を取て俥せられて腹を掻つて短刀を取て直し美事御切腹あらせられ、太刀取介錯をいたし御檢視も相濟み御遺骸は高崎の大心寺へ葬りました、時に寛永十年十二月の八日のことで忠長公は御年二十八、法名は峰巖院殿中私淸徹雲大居士と申します、只今以て高崎大心寺に忠長公の御石碑は遺つて居ります、其の傍に片枯の松といふのがございますが、幾ら植換ても汪戸表の方へ向いた方は半分枯れてしまう、是は片枯れの松と云つて實に不思議なお話しでございます、スルと恰度忠長公の初七日に俥者とも知れず一人の武士が來て石碑の前で切腹いたして死て居る者があつた、墓守は驚いて此の事を和尚に告げる、大心寺の和尚も仰者でありかと早速に城内へ訴へました故に係り役人出張して取調べると、此者は忠長公の家臣大島大覺といふ人でございます、此の者は前々申し上げました忠長公へ砲術指南をいたして居つた者で、主人の志を體いて家光公御上洛の時に、宇都谷峠に待構へ居つて乘物へ鐵砲を射込んだ其儘にして此處を逃去るそれより諸方を巡り居りました處、東海道沼津の宿にて小濱七之助の妻おゆりを助け三番町水野内記の許に居る小濱七之助へ引渡し、猶それよりして家光公を狙撃いたさんと附狙つて居りましたが、却々討つこと叶はず、内に宇都宮釣天井が露顯いたし忠長公は高崎に於て御生害をなさる樣なことになりましたから最早是まで覺悟を極めて密に此の大心寺へ參つて墓前に於て切腹いたしたものと見ねする、此の事は大覺が懷中いたし居つたる書面に依つて委細相判りましたから、此の事を右京進へ申し上げる右京進も惡人とは申せ忠長公に對しては無類の忠臣、死骸は同じく大心寺へ葬つて遣はしましたが、是も忠義の德でございませう

▲九榮 (製而非民論の事有新消見合所況方吉暗劍南入一自 一慶 合の日なれども新郷祭日の方吉萬事土立は勿なし▲二黑 辰酉は日日居住業人門名弘金件求雖祭如如船船等萬吉▲三碧 不効の日無益行入學弘求總建築金論鑑赤藏業等萬吉▲四綠 好間題日鑑居開發他其吉女子の美を惜れ力を盡すべし▲五黃 運開創日鑑居行 自入學金件求雖祭如如船船等萬吉▲六白 盛の日新事手控我事は吉衛生に好墓せらるべし▲七赤 女藏小厨用心の日新事手控舊事は吉祖介師印等なれ▲八白 機敏 日鑑居行 向入學名弘 築求 雖 金件 編 祖 定 加 盛 等 萬 吉

五月卅一日九曜

西四月十一日登四

本命九紫南定次引

## 新案懷中時計

(試驗ルグンダ製)

新考案懷中時計 (試驗ルグンダ製)

| | | | |
|---|---|---|---|
| 同 | 同 | 同 | 同 |
| 同 | 同 | 同 | 同 |
| 同 | 同 | 同 | 同 |

京城日報社
第三版
大阪三品特電
▲解合進行中
▲現物界
◎連絡貨車增加
◎安東銀行近況
◎東清南滿運賃貨車は從來一日七露賃
◎ごもり家庭療法
◎ごもり（吃音）が治る
△進歩した學理は新時代の賜
△多數の全治者は卓効の實證
東京吃音藥院
東京府下淀橋字柏木三六八一
東京市牛込區高田馬場
手紙研究會
振替口座東京二八八六六番
手紙上手は一生の德
第六回會員募集
六ヶ月卒業
特色
入會の好機
會費一ヶ月分金三十五錢六ヶ月分前納金一圓八十錢
見本附會則申込次第差上ず
會監　大町桂月先生
顧問　巖谷小波先生
東京府下淀橋字柏木三六八一
東京吃音藥院
日報歌壇
仁川　つのぶね
五月雨の雲はしらず吉野山さびしき春の夕べの鐘よ
▲通俗醫書の權威たる（最新刊）
糸醫　左伯　近著
縮刷　改訂增補
家庭醫學
（全一冊）
特價金壹圓九十五錢
東京正醫學會編輯
ごもり家庭療法
東京正醫學會
最近世界地理
上卷　菊判總クロース上製（紙數四百頁）
下卷　菊判總クロース上製（紙數四百頁）
東京城大阪屋
書籍
東京金刺書店
井原義先生著（新刊全二冊）
青山學院教授
資料
參考
▲悍支那方面
▲支那の政局
▲支那の政治界は、近來常に多事にして、各勢力各黨派、交々政權爭奪を是れ事とす、過日來の戰爭參加問題が、遂に憲法問題に轉化し、更に轉して段總理罷免となるが如き、事々物々皆意想外に出でざるなし。
▲然れども、今日の支那の政治家は、各勢力各黨派の小競合なりと云ふに過ぎずして、大手腕大更革はこれ無きなり、是れ、各勢力皆其力自ら限りありて、獨り大事に當るに堪へず、各黨派好みて相爭ふも、直前邁往、飽まで爭よて雌雄を決するの勇氣なし、世人皆、過日來の督軍請願團と、國會の民黨との抗爭甚だ急なるを見て、段氏關は此機會に授じて「クーデター」を斷行すべしと爲し、窃かに其歸結如何を危みたるに、事實は之に反して、督軍專の運動は不得要領の間に終りて、段總理其職を奪はれ、各省督軍、徐州會議を開催すべしといふ訳ありたれども、其上段氏は、世間支那に官僚勢力、武人勢力なしと云ふ者あり、然れども、是は勢力なきにあらず、これ有るも皆微弱にして、大に爲すあるに足らざるなり。
▲黎總統が突如として、段總理を罷免したるは、世間其英斷を稱揚する所なれども、黎總統は果して、其を善くするの成案ありて、此に及べるや否や疑問なり、總統は先づ徐世昌氏を起して、新內閣を組織せしめむとしたれども、徐氏此に應ぜざるを以て、更に王士珍氏に就て之を謀りて、王氏に曰ひ、共に是れ官僚派なり、武人閥たるものを以てするが如きは甚だ不思議千萬なりやと。
▲而して、今春以來の政爭の第一動機は、戰爭參加問題なりと云ふも、支那は既に獨逸と國交を斷絶す、開戰は其の自然の結果にして、今更議論の餘地あるべからず、段祺瑞氏は獨逸に對して戰を開くことを以て、自己の責任なりと爲して大に指揮權を獨逸に與へたりと云ふに過ぎず、故に此度の政變は、單純なる反對黨の所ありたりといふも、反對黨の民黨亦、參戰其もの、に依りて、段內閣に依り、只其の事の、段內閣に依りて、段內閣に依りて、段內閣に依りて

京城日報 (明治四十五年八月十日第三種郵便物認可) 第三千四百八十五號

## 支那の形勢

### ▲李氏内閣組織方針

李經羲氏の内閣組織方針なりといふを聞くに氏は民黨を基礎として其の上に立ちて新舊兩派の調和を計るべく御外交に依りて國際的地歩の向上を策するよりは内政を整理し以て共和民國の基礎を鞏固ならしむるに努むべしと(北京特電)

### ▲各督軍の態度一變

財政總長陳錦濤の保釋出獄

段氏擁護を叫びたる各督軍都統等は遽かに態度を一變し李經羲氏擁護を黎總統に申し込めり唐倪嗣沖冰懷芝氏等は未だに傍觀し居れるも嘸て中央に服從するの餘儀なきに至るべしそれかあらぬか財政總長陳錦濤氏は二十八日保釋出獄せり(北京特電)

### ▲李經羲氏の入京を促す

黎總統は二十八日李經羲氏の總理同意案通過したるを以て同氏に對し直ちに入京すべき旨電請し猶ほ出迎の特使を天津に派せり(北京特電)

### ▲宗社黨關係者北上

宗社黨關係者は蒙軍の活動を機とし續々海拉爾に向ひつゝあり(奉天特電)

### ▲征蒙總司令任命

黑龍江省代表として督軍會議に列席せし陸軍第一師長許顯洲氏は征蒙總司令官に任ぜられたり(奉天特電)

### ▲鄭家屯警察顧問招聘

北京政府にては今回鄭家屯警察顧問として鐵嶺憲兵分隊長飯本中尉を招聘する事に決定し正式に調印を了れり(奉天特電)

### ○米兵十萬近く出動

倫敦にて發表さるゝ所に依れば十萬の米兵は近々佛國に出動すべし右は米國宣戰以來其の宣言遂行の爲め派遣され英佛軍に加はり居たる者をも含むものにして是れ完全なる米國の參戰を實證するものなり(倫敦電報)

### ○伯國艦隊太西洋警邏

廿九日二日目の地方長官會議は首相伯拉西爾艦隊は太西洋の警邏に任じつゝあり(路透電報)

### □幼年學校行幸

天皇陛下には二十九日午前九時宮城御出門陸軍中央幼年學校卒業式に臨御優等生の講演を聞し召され侍從武官をして恩賜の銀時計を傳達せしめられ後浮宴殿下の爲に新設せる皇族舍に御立寄り祖成り正午還幸あらせられたり(東京特電)

官邸に於て開催したるが席上後藤内相は左の訓示演說を爲したり(東京特電)

### ▲後藤内相訓示演說

(前略)今次の選擧に於て至公至誠を旨とし克く用意の周到と取締りの勵行とに依りて國民の健全なる思想を振作し從來の選擧に見たるが如き弊竇の変除に努め以て前途刷新の端緒を開きたるは當に一段の進歩を拓きたるものと確信す政府施政の方針は終始一貫して渝る所なし其の實施する政策に至りては今後一定の計畫を樹て時勢の進運に從つて之を實行せんとす(中略)政機は全體に於て素より緩急を許さず必ずや積極的且つ主動的なるを要す在來施設に對しては益々之が審査を加へ更に進んで新たなる籌策を回らし以て人心の儆惕を一轉せしむるは今日の要務なるべし(中略)戒時並に戰後の經營に就ては幾多急需の施設を要す但し國防の意義を稽ふるに狹義に於ける武裝上の設備のみに止らず更に進んで廣義なる軍事上の設備を整へ以て國家安定の基礎を鞏固にする努力を盡すべき所なり(以下省略)

### ◉大阪より

▲天滿織物と鈴木 今春天

▲西陣織物生産高 四月中

### ◉鐵貨代金引換

鐵道院、鐵道局間運賃旅客荷物運送取扱手續改正せられ六月一日より代金引換取扱開始せることに決定せり但し右取扱を受くる荷物は配達附小荷物及び遠達便扱大貨物に限る由なり從來内地より著する貨物に代金引換の便法なく荷主又は荷受主は荷爲替又は別途の方法を講じ代金の決濟を行ひ來りたるが此の方法にては不便なるのみならず貨物到著の場合に於ても荷爲替證書未著等のため鐵道より引取ることを得ず其の結果商機を逸する如きことあり貨物代價に相當する代金の供託して引取る便法あるも手續煩雜にして萬已なを得ざる場合の外此の方法によるも少かりしが今回代金引換法開始されしにより此の不便は全然跡を絶ち爰に荷主に於て代金引換取扱法に依り代金決濟を行ひ荷主は貨物到著次第代金を拂込み受取を得るに從來の如く荷爲替證書未著等の事故のため貨物の到著を眼前に見て而も尚受取り得られざる如き不便なきに至れり今後鐵道便により內地より移入さる貨物は此の代金引換法によるを便とす

### ◉東拓植林影響

蓄業松植樹の普及元山附近の德源山永登山數百町歩に對する東洋拓殖會社の本年度植林は數日前全部終了出願中の社員は引揚げ來れるが本年會社にては植樹勞働者として大人の外小兒を多數使役したるに成績良好にて寧ろ大人を凌ぐ點あり又植林に要せる勞働賃金の撒布は二千圓を超ゆ小部落の鮮人を賑やかせし事少なからざりし由尚ほ東拓の元山方面に於ける植林は比年蓄業松を主として居れるが其の成績良好なるより安邊、高原、永興各郡に於ける日鮮人の植林者は從來ハンノキの如きに主きを置き植栽をなしたる風習を捨て蓄業松に移れる傾あり本年元山を中心とし植栽付けられし蓄業松の數は百萬本を超たりと

### ◉益有望なる對支貿易

市場に於ける日本品の消化力は無限!

名古屋視察團長 中村健一郎氏車中談

支那の視察を終り二十九日夜入京せる名古屋視察團を途中に向ふ一行は何れも中京有力の實業家なり中村團長は視察の感想を語る一行は月の三日名古屋を出發し神戸より乘船し七日午後支那の大市場上海に上陸し同地及び杭州を視察後、長江流域を展望して漢口に到り、北京に北上し、天津奉天より歸途の上朝鮮支那の視察を終り二十九日夜入京せる名古屋視察團を途中に向ふ一行は何れも中京有力の實業家なり中村團長は視察の感想を語る一行は月の三日名古屋を出發し神戸より乘船し七日午後支那の大市場上海に上陸し同地及び杭州を視察後、長江流域を展望して漢口に到り、北京に北上し、天津奉天より歸途の上朝鮮

▲旅順大連を 歴巡の上朝鮮に入つたのです、以上の各地は ドコに行つても日本の勢力が大に浸透してゐて本邦商品を到る所に目睹した の に愉快だつた、何分一行は殆んど悉く貿易商で日支の貿易に何れも多少共關係を持つてゐるので此方面の視察の結果は將來名古屋對支那貿易に必らず良好な影響を及ぼすであらうと思ふ、尤も今日でも支那市場に於ける名古屋商品は、決して劣勢なものでない、地盤は堅い、絹布を主とし雜貨類を合すれば年額約一千萬圓内外に及ぶべく米國と共に名古屋貿易の最重要地である、然し從來は十八日議會の傍聽に出かけたが、議場は比較的平靜で日本の議會のやうな亂暴な所作は見られなんだ國務院總理段祺瑞氏の斷髮は天津で聞いた、北支那の各地は思つたより

▲市街が清潔 で天津市場の如き美麗なやうであつた、上海で吾々二三は孫文氏を佛國租界の寓居に訪ねて半日を歡談した、氏は現下の支那問題に就て曰『關稅改正』乃ち引上問題は反對で自分は支那市場を全部解放して自由貿易地とする方の事情が分明して來た譯だから直ちに賛成して自分は好いと云ふ意見を持つてゐる、例の釐金稅の如き僅々年額四五千萬の收入を擧ぐるため支那の產業を妨ぐる事は少からぬものだ」なぞと云ひ、貨幣制度統一の急務を頻りに力說してゐた、滿洲各地も仲々開けて日本的市街の繁榮殊に道路整備等の事故のため貨物の到著を眼前に見て而も尚受取り得られざる如き不便なきに至れり今後鐵道便により內地より移入さる貨物は此の代金引換法によるを便とす

### ◉東拓植林影響

蓄業松植樹の普及元山附近の德源山永登山數百町歩に對する東洋拓殖會社の本年度植林は數日前全部終了出願中の社員は引揚げ來れるが本年會社にては植樹勞働者として大人の外小兒を多數使役したるに成績良好にて寧ろ大人を凌ぐ點あり又植林に要せる勞働賃金の撒布は二千圓を超ゆ小部落の鮮人を賑やかせし事少なからざりし由尚ほ東拓の元山方面に於ける植林は比年蓄業松を主として居れるが其の成績良好なるより安邊、高原、永興各郡に於ける日鮮人の植林者は從來ハンノキの如きに主きを置き植栽をなしたる風習を捨て蓄業松に移れる傾あり本年元山を中心とし植栽付けられし蓄業松の數は百萬本を超たりと

### ◉逐鹿巷談

京城現役組合議員の定員十八名に對し官吏側から七名の候補者を出したし事は昨報の如しだが、結局民團からは十一人しか出れない勘定となる▲既に名乘りをあげて公然運動を開始した候補者中、官吏の役票を獲得々々は必らず出來ると納まつてゐた人士も三人や四人ではないが、それらは皆大アテ外れで、其の代りに新に立て直さなければならぬと云ふ事になる▲何分官吏の有權者は二千を超ゆ、更に學校教員巡査を合すると三千に近い方も總數の五千七百に對し五割強とでは、割合を示してゐる▲之れに加ふるに官邊に故ある銀行會社の據まつた票數も、或は其の大部分が官吏側に向はずやと、驚かざる能はなきにしも非ずで、民團候補者は鋭意運動を要するやうである▲尤も民團上は正面からの見方で、官吏の有權者は必らず投票を出されはしないと云ふ狀況は見られない、選擧上、又無記名投票である以上、選擧人は勝手だから、何人を投じやうとそれは勝手だから、役人攻め官邊に緣故深き銀行會社の投票が全部官吏の候補者に行くだらうとは云はれない、蓋しもあれば世の中だ、民團候補者も發奮の仕樣で、相當切り込んで行く餘地はあるであらう▲又假りに官吏の投票が大部分官吏の候補者に向くとすれば、有外民團候補者は少數の得票で出る事が出來やう、さう悲觀したものでない、風を望んだだけで折角やりかけた運動を中止するなどは男らしくない▲龍山の民團には三名を出し得る票數がある、で來る六月二日午後二時漢江通り七番地の集會所で選擧委員の總會を開き、龍山の公認候補者を決定するさうだ▲其の選擧委員は各町の有權者十名に付一名を選出するとの事▲其の集まりの發起は執行猪太郎石原儀次郎の兩氏とある▲官吏候補者中第一に立候補を宣明し、印刷物を配つたのは高等法院書記長清水潔君である

### ◉露貨換算率變更

朝鮮鐵道局發長春驛著日滿聯絡運輸旅客運賃中露貨換算率は六月一日より露貨百留に付日貨五十五圓二十錢に變更されたり

### ◉名古屋視察團

名古屋觀察團入京

▲中村健一郎▲井上新太郎▲佐田治吉▲服部與吉▲岡部常之助▲大隈治郎▲渡邊清三郎▲加藤太郎▲加藤榮四郎▲高木文次郎▲鈴木喜三郎▲山口藤三郎▲山崎藤太郎▲岡田安一▲江口藤三郎▲水谷重兵衛▲水野貞藏▲島津憲重

名古屋觀察團長中村健一郎氏は去る十七名は二十九日午後七時三十分神戸發列車にて來京し京城商工會議所に於て京城商工會議所に於て京城商工會議所に於て

## 面白い繪で生蕃を屈服させる
### 正直で勇敢で勤勉＝數學の覺えよい

東上中なりし臺灣總督府蕃務總長瀧澤幸平氏は歸奉の途中往訪の記者に語りて曰く『生蕃は不思議な種族である人類學上から調査中だが、◇現在の蕃界は臺灣全土の約六割を占め蕃社は六百八十、戶數は二萬千八百二十九、人口は約十三萬二千人ある、其中歸順した熟蕃は十二萬四千人の多數に上つて居るがそれも我威武に屈服して居る傾きがあるから油斷出來ない

◇酷い目に逢よ、例へば本年一月の探臺事件の如きで何日獲殺されるかも知れない、で蕃界の警察官は恰度軍隊と同樣に銃を持つて居る其上普通の文官が居ないので那書記のやうな仕事までも行る、砲臺も七十三ケ所に設けてあるが、それでも蕃人に殺される人が絶えない本年に入つてからも既に

◇五六十人の生命が蕃人の手に依つて失はれた、臺灣が日本領になつてから殺害された邦人の總計は人民が五千二百十一人、警察官が四千九百八十一人で、一萬人以上になつて居る、生蕃が人の首を欲する強い〳〵慾望は祖先からの習慣と遺傳に依つて深く彼等の頭腦に印して幾等改善に盡しても却々薄らがぬ歸順した

◇熟蕃でさへも時々首を欲しがる、私等に首を捕るなと言ふのは無理だと訴へるさうである、蕃人等に歸い訴訟が起ると双方が首捕りに出懸けて澤山捕つた者の勝利に歸する事になつて居る、首を獲る數が多い少いに依つて其位が遠よ、首を獲り得ない者には

◇嫁の來人がない始末、未だ其外に首を獲らない者は死んでから父母の所へ行けないと云ふ迷信を固く信じて居る」云々、それで湯池總長は今度東京で一千圓餘りの經費を出して人の首を獲つた者は死後父母の下へ行けない繪と、温順に農業を勵む者は死後幸福が得られると云ふのと、過去に

◇人を殺して も改むすれば同じく幸福が得られると云ふ三種の繪を拵へて配附する相だ、頭から生蕃と云ふが生蕃の性質は正直で勇敢で勤勉である、夫にアイヌと異つて數學を教へると覺が非常に良いから誘導の仕樣に依つては内地人と

◇同樣な文明人になるであらう、それに彼等は日本人に飼る好

## ◉大豹を斃す

去る二十日午後六時卅分頃咸北維興分隊管内直頭洞森林盤祝所附近に繫がれたる鮮馬に掛けて一頭の大豹が飛付かんとし居るを折柄同所を通過せる石川憲兵上等兵が發見し肩にせる銃を手に取る間も遑しと鈎瓶射ちに放ちたる五發の銃弾は頭部肩部の各處に命中したれば左しもの猛獸も巨吼を放ちて打殪れたれば附近にて此光景を見居たる鮮人連も打寄り二十一日羅南分隊に運び來りたるが身長六尺四寸に餘る牡豹にして稀なる逸物なりと（清津）

## ◉爆彈事件連累者護送さる

爆彈事件連累者富田陸軍大尉は二十九日青島より神戸著直ちに東京へ護送されたり（大阪特電）

## ◉堺セルロイド工場燒失す

堺セルロイド會社は二十九日午後火を失し同工場一棟を燒失せり（大阪特電）

## ◉妓生から金指環を拔取る

京城嘉合洞居住前科二犯趙泰元（三〇）は四月四日夜武橋町の料理屋にて妓生金純心と同衾中同人の金指輪二個（三十七圓餘）を拔取りて二個所の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊したる上武橋町金張心方にて十四圓許り黃金町三丁目東寺亭方にて遊興したる六圓餘の遊興費を踏み倒して逃亡し次は蓬萊町一丁目自轉車商李姓方より時間借り名義にて自轉車一臺（四十圓）を騙取したるを手初めに明治町鍾路通り等四輛の鮮人自轉車屋より同樣手段を以て自轉車四臺三十圓乃至四十五圓のものを各騙取し最後に忠南牙山に乘り逃げしたる後此程又も京城に舞ひ戻りたる所を本町警察署の刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

## ◉仁川野犬撲殺

現在屆出數百六十五頭

仁川に於いては二三年前迄狂犬病發生したるも近年は殆んど發生せず從つて野犬撲殺を勵行せざりしも最近に至り京城に流行し居るを以つて此際斎犬の取締野犬の撲殺を嚴重に行する由、仁川に於いては理事廳令として明治四十三年斎犬取締令を發布したるも既に世人の慣習より去りたる者の如く同令を開却する者多き模樣なるも同令に依れば飼主の住所氏名を附したる頸輪無き時は野犬と見做して撲殺し斎犬にして狂犬病の疑ひある場合は直ちに警察署に届出づ可しとあり又仁川府秘條令に於ては生後一週間以内に鑑札の下附方を申出づ可し届出無き場合は過料十圓に處すとあるを以て飼養者は此際届出でをなし飼規の頸輪を著けざる可らず云々と松本署長は語れるが仁川に於ける現在屆出數は百六十五頭にして金斎犬數の約五分の一に過ぎざる見込みなりと（仁川）

## ◉家諸共に燒死

一名は火傷馬は燒死

平壇大同郡興平面西城里蔡承學方厩舎より二十七日午後五時半頃發火し風の爲め火は忽ち大事に及びたるより承學は馬を引き出さんと焦り居れる内に火の手は住宅に延燒したるが其の發見遲かりし爲め手の附け樣なく病氣にて温突内に就寢中なる二女寶姐（六）及び長女（一〇）の兩名は火煙に包まれて悲鳴中を承學は辛くも大火傷を負へる長女だけは救ひ出したるも二女は遂に其の遂なくて焦殘の燒死を遂ぐるに至り燒跡より死體を發掘したりと一方急報に依りて駆付けし平壤常備消防隊の消防にて住宅二棟小舍一棟を全燒したるのみにて同六時半頃鎮火せしが馬一頭も遂に燒死せり尚ほ長女は直ちに平壤慈惠醫院に送り手當を加へしが生命危篤なりと

## ◉船夫十四名の命

金剛珍島林巡査の話西南望里の漁夫十四名は一隻の漁船にて五月七日午後七時頃全北高敞郡心元面竹島浦を航行中北風に風浪の變と所となり乘組員は辛く竹島に上陸難船したるも空腹の爲め同島下巡査駐在所に到り食事を乞ひたるより巡査は里民と協力して救護し此程本籍地へ送還したる由なるが船體は破損し漁具其他の流失にて損害約七百圓なりと

## ◉稀しい凍死者

去る八日午後四時頃咸南端川郡北斗面より甲山郡雲興里に通ずる嶺界南麓原野にて親子三人抱合つて凍死せる者あり當日は降雪三尺に達したるため歩行の自由を失ひたるものゝ如く屍體は恵山鎮憲兵分隊にて檢視の結果甲山郡雲興面雲峯里金道鉉妻金雲鉉と其三女及び五女と判明せり

## ◉友石氏撞球會
### 大正倶樂部にて政務總監の參觀

大正倶樂部の主催にかゝる撞球名手友石武男氏（一一五〇〇點）の撞球會は既報の如く二十九日午後七時半より同倶樂部に於いて行はれたり

▽第一回の曉戰は先同倶樂部の高點者たる中村時章氏（三〇〇點）との四ツ玉によりて開始せらるゝ中村氏の突出して巧點となれるあとを受けて得意の中央聚せ球を作りキューの冴わ來るまゝに易々として四百三十三點まで突き進みしが極めて容易なる引球の際

▽キュー尻を和服の袖に引掛けて惜しき玉を外したるため聊か調子に狂ひを生じたるものか、餘の持先き最初程に冴わを見ず、中村氏亦元山の旅行先より飯るが否や直ちに會場に來りし事とて枠の撞き竄の如くなるも九キューを戰して中村氏二百二點と突進みし時友石氏の戰三百九十二點を美事に突き切り遂ひに勝利を收めたり右戰績の拍手喝采の裡に終りを告ぐるや更に友石氏（三〇〇點）中村氏（六十點）の割合にて三ツ玉試合を再開す、中村氏の突き出しにて競技を開始せるも友石氏は然として棒立撞く

▽徹頭徹尾不振、會心の妙技を振ふを得ざるもゝ如かりしが最後に勇躍一番百餘點を突き切りて勝利となれり而して終りにポークラインゲームに於いてその最も得意なる究理技術の深遠なるを示し十一時過ぎ閉會したるが當日は恰も今回京城に於ける

▽初めての公開の事とて參觀者は多く山縣政務總監、園分司法部長官、荻田總務長官、拓殖局長官、上東拓殖局長官、浦里參事官、黃石祿の子にあらずして母順伊の實石祿の子にあらずして母順伊の他の情夫と密通して生れたる子供なりといふ屋敷が部落民に暗傷さるゝ爲め夫婦の俊伊を殺害して喧嘩の種を根絶せんと三名共謀し本月十四日夜毒藥を製して服用せしめて遂に殺害したること發覺し三名は此程梁山警察分遣所の手に拘束されたりと

## ◉我兒を毒殺す

慶南梁山郡熊村面石川里李石祿（三）妻李順伊（四）石祿の弟なる熊村面三浦里李石黃（三）の三名は孫て石祿の五月以降兩里間に於て順伊の妻李姓女と通姦中の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊したる上武橋町金張心方にて十四圓許り黃金町三丁目東寺亭方にて遊興したる六圓餘の遊興費を踏み倒して逃亡し次は蓬萊町一丁目自轉車商李姓方より時間借り名義にて自轉車一臺（四十圓）を騙取したるを手初めに明治町鍾路通り等四輛の鮮人自轉車屋より同樣手段を以て自轉車四臺三十圓乃至四十五圓のものを各騙取し最後に忠南牙山に乘り逃げしたる後此程又も京城に舞ひ戻りたる所を本町警察署の刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

## ◉情婦の仇

京畿道加平郡外面清平里鑛夫金漢俊（三）は本年春二月以降兩里間に住む人妻李姓女と通姦中なるが同人の金指輪二個（三十七圓餘）を拔取りて二個所の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊したる上武橋町金張心方にて十四圓許り黃金町三丁目東寺亭方にて遊興したる六圓餘の遊興費を踏み倒して逃亡し次は蓬萊町一丁目自轉車商李姓方より時間借り名義にて自轉車一臺（四十圓）を騙取したるを手初めに明治町鍾路通り等四輛の鮮人自轉車屋より同樣手段を以て自轉車四臺三十圓乃至四十五圓のものを各騙取し最後に忠南牙山に乘り逃げしたる後此程又も京城に舞ひ戻りたる所を本町警察署の刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

## ◉公主嶺の火災

二十九日午後一時公主嶺紺市街榮町に火災あり折柄烈風のことゝて類燒に至り同日午後七時半頃鎮火せり原因及び損害等目下取調中（長春特電）

## ◉家諸共に燒死

一名は火傷馬は燒死

平壇大同郡興平面西城里蔡承學方厩舎より二十七日午後五時半頃發火し風の爲め火は忽ち大事に及びたるより承學は馬を引き出さんと焦り居れる内に火の手は住宅に延燒したるが其の發見遲かりし爲め手の附け樣なく病氣にて温突内に就寢中なる二女寶姐（六）及び長女（一〇）の兩名は火煙に包まれて悲鳴中を承學は辛くも大火傷を負へる長女だけは救ひ出したるも二女は遂に其の遂なくて焦殘の燒死を遂ぐるに至り燒跡より死體を發掘したりと一方急報に依りて駆付けし平壤常備消防隊の消防にて住宅二棟小舍一棟を全燒したるのみにて同六時半頃鎮火せしが馬一頭も遂に燒死せり尚ほ長女は直ちに平壤慈惠醫院に送り手當を加へしが生命危篤なりと

## ◉船夫十四名の命

金剛珍島林巡査の話西南望里の漁夫十四名は一隻の漁船にて五月七日午後七時頃全北高敞郡心元面竹島浦を航行中北風に風浪の變と所となり乘組員は辛く竹島に上陸難船したるも空腹の爲め同島下巡査駐在所に到り食事を乞ひたるより巡査は里民と協力して救護し此程本籍地へ送還したる由なるが船體は破損し漁具其他の流失にて損害約七百圓なりと

## ◉稀しい凍死者

去る八日午後四時頃咸南端川郡北斗面より甲山郡雲興里に通ずる嶺界南麓原野にて親子三人抱合つて凍死せる者あり當日は降雪三尺に達したるため歩行の自由を失ひたるものゝ如く屍體は恵山鎮憲兵分隊にて檢視の結果甲山郡雲興面雲峯里金道鉉妻金雲鉉と其三女及び五女と判明せり

## ◉友石氏撞球會
### 大正倶樂部にて政務總監の參觀

大正倶樂部の主催にかゝる撞球名手友石武男氏（一一五〇〇點）の撞球會は既報の如く二十九日午後七時半より同倶樂部に於いて行はれたり

▽第一回の曉戰は先同倶樂部の高點者たる中村時章氏（三〇〇點）との四ツ玉によりて開始せらるゝ中村氏の突出して巧點となれるあとを受けて得意の中央聚せ球を作りキューの冴わ來るまゝに易々として四百三十三點まで突き進みしが極めて容易なる引球の際

▽キュー尻を和服の袖に引掛けて惜しき玉を外したるため聊か調子に狂ひを生じたるものか、餘の持先き最初程に冴わを見ず、中村氏亦元山の旅行先より飯るが否や直ちに會場に來りし事とて枠の撞き竄の如くなるも九キューを戰して中村氏二百二點と突進みし時友石氏の戰三百九十二點を美事に突き切り遂ひに勝利を收めたり右戰績の拍手喝采の裡に終りを告ぐるや更に友石氏（三〇〇點）中村氏（六十點）の割合にて三ツ玉試合を再開す、中村氏の突き出しにて競技を開始せるも友石氏は然として棒立撞く

▽徹頭徹尾不振、會心の妙技を振ふを得ざるもゝ如かりしが最後に勇躍一番百餘點を突き切りて勝利となれり而して終りにポークラインゲームに於いてその最も得意なる究理技術の深遠なるを示し十一時過ぎ閉會したるが當日は恰も今回京城に於ける

▽初めての公開の事とて參觀者は多く山縣政務總監、園分司法部長官、荻田總務長官、拓殖局長官、上東拓殖局長官、浦里參事官、黃石祿の子にあらずして母順伊の他の情夫と密通して生れたる子供なりといふ屋敷が部落民に暗傷さるゝ爲め夫婦の俊伊を殺害して喧嘩の種を根絶せんと三名共謀し本月十四日夜毒藥を製して服用せしめて遂に殺害したること發覺し三名は此程梁山警察分遣所の手に拘束されたりと

## ◉我兒を毒殺す

慶南梁山郡熊村面石川里李石祿（三）妻李順伊（四）石祿の弟なる熊村面三浦里李石黃（三）の三名は孫て石祿の五月以降兩里間に於て順伊の妻李姓女と通姦中の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊したる上武橋町金張心方にて十四圓許り黃金町三丁目東寺亭方にて遊興したる六圓餘の遊興費を踏み倒して逃亡し次は蓬萊町一丁目自轉車商李姓方より時間借り名義にて自轉車一臺（四十圓）を騙取したるを手初めに明治町鍾路通り等四輛の鮮人自轉車屋より同樣手段を以て自轉車四臺三十圓乃至四十五圓のものを各騙取し最後に忠南牙山に乘り逃げしたる後此程又も京城に舞ひ戻りたる所を本町警察署の刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

## ◉情婦の仇

京畿道加平郡外面清平里鑛夫金漢俊（三）は本年春二月以降兩里間に住む人妻李姓女と通姦中なるが同人の金指輪二個（三十七圓餘）を拔取りて二個所の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊したる上武橋町金張心方にて十四圓許り黃金町三丁目東寺亭方にて遊興したる六圓餘の遊興費を踏み倒して逃亡し次は蓬萊町一丁目自轉車商李姓方より時間借り名義にて自轉車一臺（四十圓）を騙取したるを手初めに明治町鍾路通り等四輛の鮮人自轉車屋より同樣手段を以て自轉車四臺三十圓乃至四十五圓のものを各騙取し最後に忠南牙山に乘り逃げしたる後此程又も京城に舞ひ戻りたる所を本町警察署の刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

## ◉妓生から金指環を拔取る

京城嘉合洞居住前科二犯趙泰元（三〇）は四月四日夜武橋町の料理屋にて妓生金純心と同衾中同人の金指輪二個（三十七圓餘）を拔取りて二個所の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊したる上武橋町金張心方にて十四圓許り黃金町三丁目東寺亭方にて遊興したる六圓餘の遊興費を踏み倒して逃亡し次は蓬萊町一丁目自轉車商李姓方より時間借り名義にて自轉車一臺（四十圓）を騙取したるを手初めに明治町鍾路通り等四輛の鮮人自轉車屋より同樣手段を以て自轉車四臺三十圓乃至四十五圓のものを各騙取し最後に忠南牙山に乘り逃げしたる後此程又も京城に舞ひ戻りたる所を本町警察署の刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

## ◉堺セルロイド工場燒失す

堺セルロイド會社は二十九日午後火を失し同工場一棟を燒失せり（大阪特電）

## ◉爆彈事件連累者護送さる

爆彈事件連累者富田陸軍大尉は二十九日青島より神戸著直ちに東京へ護送されたり（大阪特電）

## ◉大豹を斃す

去る二十日午後六時卅分頃咸北維興分隊管内直頭洞森林盤祝所附近に繫がれたる鮮馬に掛けて一頭の大豹が飛付かんとし居るを折柄同所を通過せる石川憲兵上等兵が發見し肩にせる銃を手に取る間も遑しと鈎瓶射ちに放ちたる五發の銃弾は頭部肩部の各處に命中したれば左しもの猛獸も巨吼を放ちて打殪れたれば附近にて此光景を見居たる鮮人連も打寄り二十一日羅南分隊に運び來りたるが身長六尺四寸に餘る牡豹にして稀なる逸物なりと（清津）

## ◉爆彈事件連累者護送さる

爆彈事件連累者富田陸軍大尉は二十九日青島より神戸著直ちに東京へ護送されたり（大阪特電）

## ◉堺セルロイド工場燒失す

堺セルロイド會社は二十九日午後火を失し同工場一棟を燒失せり（大阪特電）

## ◉妓生から金指環を拔取る

京城嘉合洞居住前科二犯趙泰元（三〇）は四月四日夜武橋町の料理屋にて妓生金純心と同衾中同人の金指輪二個（三十七圓餘）を拔取りて二個所の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊したる上武橋町金張心方にて十四圓許り黃金町三丁目東寺亭方にて遊興したる六圓餘の遊興費を踏み倒して逃亡し次は蓬萊町一丁目自轉車商李姓方より時間借り名義にて自轉車一臺（四十圓）を騙取したるを手初めに明治町鍾路通り等四輛の鮮人自轉車屋より同樣手段を以て自轉車四臺三十圓乃至四十五圓のものを各騙取し最後に忠南牙山に乘り逃げしたる後此程又も京城に舞ひ戻りたる所を本町警察署の刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

## ◉仁川野犬撲殺

現在屆出數百六十五頭

仁川に於いては二三年前迄狂犬病發生したるも近年は殆んど發生せず從つて野犬撲殺を勵行せざりしも最近に至り京城に流行し居るを以つて此際斎犬の取締野犬の撲殺を嚴重に行する由、仁川に於いては理事廳令として明治四十三年斎犬取締令を發布したるも既に世人の慣習より去りたる者の如く同令を開却する者多き模樣なるも同令に依れば飼主の住所氏名を附したる頸輪無き時は野犬と見做して撲殺し斎犬にして狂犬病の疑ひある場合は直ちに警察署に届出づ可しとあり又仁川府秘條令に於ては生後一週間以内に鑑札の下附方を申出づ可し届出無き場合は過料十圓に處すとあるを以て飼養者は此際届出でをなし飼規の頸輪を著けざる可らず云々と松本署長は語れるが仁川に於ける現在届出數は百六十五頭にして金斎犬數の約五分の一に過ぎざる見込みなりと（仁川）

## ◉家諸共に燒死

一名は火傷馬は燒死

平壇大同郡興平面西城里蔡承學方厩舎より二十七日午後五時半頃發火し風の爲め火は忽ち大事に及びたるより承學は馬を引き出さんと焦り居れる内に火の手は住宅に延燒したるが其の發見遲かりし爲め手の附け樣なく病氣にて温突内に就寢中なる二女寶姐（六）及び長女（一〇）の兩名は火煙に包まれて悲鳴中を承學は辛くも大火傷を負へる長女だけは救ひ出したるも二女は遂に其の遂なくて焦殘の燒死を遂ぐるに至り燒跡より死體を發掘したりと一方急報に依りて駆付けし平壤常備消防隊の消防にて住宅二棟小舍一棟を全燒したるのみにて同六時半頃鎮火せしが馬一頭も遂に燒死せり尚ほ長女は直ちに平壤慈惠醫院に送り手當を加へしが生命危篤なりと

## ◉船夫十四名の命

金剛珍島林巡査の話西南望里の漁夫十四名は一隻の漁船にて五月七日午後七時頃全北高敞郡心元面竹島浦を航行中北風に風浪の變と所となり乘組員は辛く竹島に上陸難船したるも空腹の爲め同島下巡査駐在所に到り食事を乞ひたるより巡査は里民と協力して救護し此程本籍地へ送還したる由なるが船體は破損し漁具其他の流失にて損害約七百圓なりと

## ◉稀しい凍死者

去る八日午後四時頃咸南端川郡北斗面より甲山郡雲興里に通ずる嶺界南麓原野にて親子三人抱合つて凍死せる者あり當日は降雪三尺に達したるため歩行の自由を失ひたるものゝ如く屍體は恵山鎮憲兵分隊にて檢視の結果甲山郡雲興面雲峯里金道鉉妻金雲鉉と其三女及び五女と判明せり

## ◉友石氏撞球會
### 大正倶樂部にて政務總監の參觀

大正倶樂部の主催にかゝる撞球名手友石武男氏（一一五〇〇點）の撞球會は既報の如く二十九日午後七時半より同倶樂部に於いて行はれたり

▽第一回の曉戰は先同倶樂部の高點者たる中村時章氏（三〇〇點）との四ツ玉によりて開始せらるゝ中村氏の突出して巧點となれるあとを受けて得意の中央聚せ球を作りキューの冴わ來るまゝに易々として四百三十三點まで突き進みしが極めて容易なる引球の際

▽キュー尻を和服の袖に引掛けて惜しき玉を外したるため聊か調子に狂ひを生じたるものか、餘の持先き最初程に冴わを見ず、中村氏亦元山の旅行先より飯るが否や直ちに會場に來りし事とて枠の撞き竄の如くなるも九キューを戰して中村氏二百二點と突進みし時友石氏の戰三百九十二點を美事に突き切り遂ひに勝利を收めたり右戰績の拍手喝采の裡に終りを告ぐるや更に友石氏（三〇〇點）中村氏（六十點）の割合にて三ツ玉試合を再開す、中村氏の突き出しにて競技を開始せるも友石氏は然として棒立撞く

▽徹頭徹尾不振、會心の妙技を振ふを得ざるもゝ如かりしが最後に勇躍一番百餘點を突き切りて勝利となれり而して終りにポークラインゲームに於いてその最も得意なる究理技術の深遠なるを示し十一時過ぎ閉會したるが當日は恰も今回京城に於ける

▽初めての公開の事とて參觀者は多く山縣政務總監、園分司法部長官、荻田總務長官、拓殖局長官、上東拓殖局長官、浦里參事官、黃石祿の子にあらずして母順伊の他の情夫と密通して生れたる子供なりといふ屋敷が部落民に暗傷さるゝ爲め夫婦の俊伊を殺害して喧嘩の種を根絶せんと三名共謀し本月十四日夜毒藥を製して服用せしめて遂に殺害したること發覺し三名は此程梁山警察分遣所の手に拘束されたりと

## ◉我兒を毒殺す

慶南梁山郡熊村面石川里李石祿（三）妻李順伊（四）石祿の弟なる熊村面三浦里李石黃（三）の三名は孫て石祿の五月以降兩里間に於て順伊の妻李姓女と通姦中の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊したる上武橋町金張心方にて十四圓許り黃金町三丁目東寺亭方にて遊興したる六圓餘の遊興費を踏み倒して逃亡し次は蓬萊町一丁目自轉車商李姓方より時間借り名義にて自轉車一臺（四十圓）を騙取したるを手初めに明治町鍾路通り等四輛の鮮人自轉車屋より同樣手段を以て自轉車四臺三十圓乃至四十五圓のものを各騙取し最後に忠南牙山に乘り逃げしたる後此程又も京城に舞ひ戻りたる所を本町警察署の刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

## ◉情婦の仇

京畿道加平郡外面清平里鑛夫金漢俊（三）は本年春二月以降兩里間に住む人妻李姓女と通姦中なるが同人の金指輪二個（三十七圓餘）を拔取りて二個所の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊したる上武橋町金張心方にて十四圓許り黃金町三丁目東寺亭方にて遊興したる六圓餘の遊興費を踏み倒して逃亡し次は蓬萊町一丁目自轉車商李姓方より時間借り名義にて自轉車一臺（四十圓）を騙取したるを手初めに明治町鍾路通り等四輛の鮮人自轉車屋より同樣手段を以て自轉車四臺三十圓乃至四十五圓のものを各騙取し最後に忠南牙山に乘り逃げしたる後此程又も京城に舞ひ戻りたる所を本町警察署の刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

## ◉妓生から金指環を拔取る

京城嘉合洞居住前科二犯趙泰元（三〇）は四月四日夜武橋町の料理屋にて妓生金純心と同衾中同人の金指輪二個（三十七圓餘）を拔取りて二個所の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊したる上武橋町金張心方にて十四圓許り黃金町三丁目東寺亭方にて遊興したる六圓餘の遊興費を踏み倒して逃亡し次は蓬萊町一丁目自轉車商李姓方より時間借り名義にて自轉車一臺（四十圓）を騙取したるを手初めに明治町鍾路通り等四輛の鮮人自轉車屋より同樣手段を以て自轉車四臺三十圓乃至四十五圓のものを各騙取し最後に忠南牙山に乘り逃げしたる後此程又も京城に舞ひ戻りたる所を本町警察署の刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

## ◉堺セルロイド工場燒失す

堺セルロイド會社は二十九日午後火を失し同工場一棟を燒失せり（大阪特電）

## ◉爆彈事件連累者護送さる

爆彈事件連累者富田陸軍大尉は二十九日青島より神戸著直ちに東京へ護送されたり（大阪特電）

## ◉大豹を斃す

去る二十日午後六時卅分頃咸北維興分隊管内直頭洞森林盤祝所附近に繫がれたる鮮馬に掛けて一頭の大豹が飛付かんとし居るを折柄同所を通過せる石川憲兵上等兵が發見し肩にせる銃を手に取る間も遑しと鈎瓶射ちに放ちたる五發の銃弾は頭部肩部の各處に命中したれば左しもの猛獸も巨吼を放ちて打殪れたれば附近にて此光景を見居たる鮮人連も打寄り二十一日羅南分隊に運び來りたるが身長六尺四寸に餘る牡豹にして稀なる逸物なりと（清津）

## ◉船夫十四名の命

金剛珍島林巡査の話西南望里の漁夫十四名は一隻の漁船にて五月七日午後七時頃全北高敞郡心元面竹島浦を航行中北風に風浪の變と所となり乘組員は辛く竹島に上陸難船したるも空腹の爲め同島下巡査駐在所に到り食事を乞ひたるより巡査は里民と協力して救護し此程本籍地へ送還したる由なるが船體は破損し漁具其他の流失にて損害約七百圓なりと

## ◉稀しい凍死者

去る八日午後四時頃咸南端川郡北斗面より甲山郡雲興里に通ずる嶺界南麓原野にて親子三人抱合つて凍死せる者あり當日は降雪三尺に達したるため歩行の自由を失ひたるものゝ如く屍體は恵山鎮憲兵分隊にて檢視の結果甲山郡雲興面雲峯里金道鉉妻金雲鉉と其三女及び五女と判明せり

## ◉友石氏撞球會
### 大正倶樂部にて政務總監の參觀

大正倶樂部の主催にかゝる撞球名手友石武男氏（一一五〇〇點）の撞球會は既報の如く二十九日午後七時半より同倶樂部に於いて行はれたり

▽第一回の曉戰は先同倶樂部の高點者たる中村時章氏（三〇〇點）との四ツ玉によりて開始せらるゝ中村氏の突出して巧點となれるあとを受けて得意の中央聚せ球を作りキューの冴わ來るまゝに易々として四百三十三點まで突き進みしが極めて容易なる引球の際

▽キュー尻を和服の袖に引掛けて惜しき玉を外したるため聊か調子に狂ひを生じたるものか、餘の持先き最初程に冴わを見ず、中村氏亦元山の旅行先より飯るが否や直ちに會場に來りし事とて枠の撞き竄の如くなるも九キューを戰して中村氏二百二點と突進みし時友石氏の戰三百九十二點を美事に突き切り遂ひに勝利を收めたり右戰績の拍手喝采の裡に終りを告ぐるや更に友石氏（三〇〇點）中村氏（六十點）の割合にて三ツ玉試合を再開す、中村氏の突き出しにて競技を開始せるも友石氏は然として棒立撞く

▽徹頭徹尾不振、會心の妙技を振ふを得ざるもゝ如かりしが最後に勇躍一番百餘點を突き切りて勝利となれり而して終りにポークラインゲームに於いてその最も得意なる究理技術の深遠なるを示し十一時過ぎ閉會したるが當日は恰も今回京城に於ける

▽初めての公開の事とて參觀者は多く山縣政務總監、園分司法部長官、荻田總務長官、拓殖局長官、上東拓殖局長官、浦里參事官、黃石祿の子にあらずして母順伊の他の情夫と密通して生れたる子供なりといふ屋敷が部落民に暗傷さるゝ爲め夫婦の俊伊を殺害して喧嘩の種を根絶せんと三名共謀し本月十四日夜毒藥を製して服用せしめて遂に殺害したること發覺し三名は此程梁山警察分遣所の手に拘束されたりと

## ◉我兒を毒殺す

慶南梁山郡熊村面石川里李石祿（三）妻李順伊（四）石祿の弟なる熊村面三浦里李石黃（三）の三名は孫て石祿の五月以降兩里間に於て順伊の妻李姓女と通姦中の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊したる上武橋町金張心方にて十四圓許り黃金町三丁目東寺亭方にて遊興したる六圓餘の遊興費を踏み倒して逃亡し次は蓬萊町一丁目自轉車商李姓方より時間借り名義にて自轉車一臺（四十圓）を騙取したるを手初めに明治町鍾路通り等四輛の鮮人自轉車屋より同樣手段を以て自轉車四臺三十圓乃至四十五圓のものを各騙取し最後に忠南牙山に乘り逃げしたる後此程又も京城に舞ひ戻りたる所を本町警察署の刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

## ◉情婦の仇

京畿道加平郡外面清平里鑛夫金漢俊（三）は本年春二月以降兩里間に住む人妻李姓女と通姦中なるが同人の金指輪二個（三十七圓餘）を拔取りて二個所の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊したる上武橋町金張心方にて十四圓許り黃金町三丁目東寺亭方にて遊興したる六圓餘の遊興費を踏み倒して逃亡し次は蓬萊町一丁目自轉車商李姓方より時間借り名義にて自轉車一臺（四十圓）を騙取したるを手初めに明治町鍾路通り等四輛の鮮人自轉車屋より同樣手段を以て自轉車四臺三十圓乃至四十五圓のものを各騙取し最後に忠南牙山に乘り逃げしたる後此程又も京城に舞ひ戻りたる所を本町警察署の刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

## ◉妓生から金指環を拔取る

京城嘉合洞居住前科二犯趙泰元（三〇）は四月四日夜武橋町の料理屋にて妓生金純心と同衾中同人の金指輪二個（三十七圓餘）を拔取りて二個所の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊したる上武橋町金張心方にて十四圓許り黃金町三丁目東寺亭方にて遊興したる六圓餘の遊興費を踏み倒して逃亡し次は蓬萊町一丁目自轉車商李姓方より時間借り名義にて自轉車一臺（四十圓）を騙取したるを手初めに明治町鍾路通り等四輛の鮮人自轉車屋より同樣手段を以て自轉車四臺三十圓乃至四十五圓のものを各騙取し最後に忠南牙山に乘り逃げしたる後此程又も京城に舞ひ戻りたる所を本町警察署の刑事に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

## ◉堺セルロイド工場燒失す

堺セルロイド會社は二十九日午後火を失し同工場一棟を燒失せり（大阪特電）

## ◉爆彈事件連累者護送さる

爆彈事件連累者富田陸軍大尉は二十九日青島より神戸著直ちに東京へ護送されたり（大阪特電）

## ◉大豹を斃す

去る二十日午後六時卅分頃咸北維興分隊管内直頭洞森林盤祝所附近に繫がれたる鮮馬に掛けて一頭の大豹が飛付かんとし居るを折柄同所を通過せる石川憲兵上等兵が發見し肩にせる銃を手に取る間も遑しと鈎瓶射ちに放ちたる五發の銃弾は頭部肩部の各處に命中したれば左しもの猛獸も巨吼を放ちて打殪れたれば附近にて此光景を見居たる鮮人連も打寄り二十一日羅南分隊に運び來りたるが身長六尺四寸に餘る牡豹にして稀なる逸物なりと（清津）

## ◉船夫十四名の命

金剛珍島林巡査の話西南望里の漁夫十四名は一隻の漁船にて五月七日午後七時頃全北高敞郡心元面竹島浦を航行中北風に風浪の變と所となり乘組員は辛く竹島に上陸難船したるも空腹の爲め同島下巡査駐在所に到り食事を乞ひたるより巡査は里民と協力して救護し此程本籍地へ送還したる由なるが船體は破損し漁具其他の流失にて損害約七百圓なりと

## ◉稀しい凍死者

去る八日午後四時頃咸南端川郡北斗面より甲山郡雲興里に通ずる嶺界南麓原野にて親子三人抱合つて凍死せる者あり當日は降雪三尺に達したるため歩行の自由を失ひたるものゝ如く屍體は恵山鎮憲兵分隊にて檢視の結果甲山郡雲興面雲峯里金道鉉妻金雲鉉と其三女及び五女と判明せり

## ◉友石氏撞球會
### 大正倶樂部にて政務總監の參觀

大正倶樂部の主催にかゝる撞球名手友石武男氏（一一五〇〇點）の撞球會は既報の如く二十九日午後七時半より同倶樂部に於いて行はれたり

▽第一回の曉戰は先同倶樂部の高點者たる中村時章氏（三〇〇點）との四ツ玉によりて開始せらるゝ中村氏の突出して巧點となれるあとを受けて得意の中央聚せ球を作りキューの冴わ來るまゝに易々として四百三十三點まで突き進みしが極めて容易なる引球の際

▽キュー尻を和服の袖に引掛けて惜しき玉を外したるため聊か調子に狂ひを生じたるものか、餘の持先き最初程に冴わを見ず、中村氏亦元山の旅行先より飯るが否や直ちに會場に來りし事とて枠の撞き竄の如くなるも九キューを戰して中村氏二百二點と突進みし時友石氏の戰三百九十二點を美事に突き切り遂ひに勝利を收めたり右戰績の拍手喝采の裡に終りを告ぐるや更に友石氏（三〇〇點）中村氏（六十點）の割合にて三ツ玉試合を再開す、中村氏の突き出しにて競技を開始せるも友石氏は然として棒立撞く

▽徹頭徹尾不振、會心の妙技を振ふを得ざるもゝ如かりしが最後に勇躍一番百餘點を突き切りて勝利となれり而して終りにポークラインゲームに於いてその最も得意なる究理技術の深遠なるを示し十一時過ぎ閉會したるが當日は恰も今回京城に於ける

▽初めての公開の事とて參觀者は多く山縣政務總監、園分司法部長官、荻田總務長官、拓殖局長官、上東拓殖局長官、浦里參事官、黃石祿の子にあらずして母順伊の他の情夫と密通して生れたる子供なりといふ屋敷が部落民に暗傷さるゝ爲め夫婦の俊伊を殺害して喧嘩の種を根絶せんと三名共謀し本月十四日夜毒藥を製して服用せしめて遂に殺害したること發覺し三名は此程梁山警察分遣所の手に拘束されたりと

## ◉我兒を毒殺す

慶南梁山郡熊村面石川里李石祿（三）妻李順伊（四）石祿の弟なる熊村面三浦里李石黃（三）の三名は孫て石祿の五月以降兩里間に於て順伊の妻李姓女と通姦中の質屋に僞名して三十一圓に入れ其の金を以て他の妓生を呼び豪遊した

# 花竹

松田竹の島人作

（一〇）

『あゝ熱……』自棄に熱くして來て……』と呟くやうに言つて、扶から綿の〈ンカチーフを取出すと、それで烟德利を拭つたが、以前赤飯に唇たけに、又なく飽て優婦であつた『老父は、彼の別莊に御厄介に爲つてゐますよ。』と應へて酌を爲ると、田淵は猪口を口邊へ持つて往つて、『成程熱い。』と言つて一と口飲み、『横濱へ往つたやうに聞いてゐたが鎌倉へは什麼して來たのだね？。』『彼の別莊を先に持つてた方は、國藤さんと言ふんですが、其時分から老父が寒公してゐたもんですから、ものはありませんからねね。』と果敢ないやうに言ふて、酌を爲ると、田淵はグツと飲み乾して『然う悲觀するなら、酒でも飲んで浮き〜〜するさ。』と猪口を献すと、お琴は受けて『末々は、早見さんに什麼か爲て御貰ひ申す意でしたし、早見さんだつて其意で居らつしたんですが、會社を失策つてから行方を晦ましたでせう。ところが年寄つた老父に、然う何時までも寒公させても置けないもんですから、然う〜〜早見さんにばつかし、義理を立てゝも居られないでせう。だから確乎した旦那があるなら、老父に樂をさせる爲めに、身を任せやうと思つたんですよ。』『そりゃ可い考慮だつ。』

◇肺患者の呼吸

十五分毎に咳をする患者は十時間に三百五十の熱量と同樣のエナージーを失ひ普通の呼吸に於いて一秒間に吐き出さるゝ空氣は四百呎の割であるけれども激しく咳込む時は三百呎の割になる肺結核患者の死期を早むるはこの爲めださうな

□寒恩寺吟行（其一）京城俳句會

光照門に坐合
石垣に小便するや花蔚　北星
蹴拂ひつゝ尚待つ後の一人　橙黃子
往年星より南子途上所見
夏草や家をはなれて門はり　耕伯
汗の顏藥を押しのけて洗ひ　同
畦に從く農夫の眸　迦南
竹めば手に來る蠅や山の中　水

（一）慣慨生）▲狂犬取締に就ては畜犬稅を上げて月一圓位にすればよい。然うすれば實際の愛犬家以外の人は要もないのに犬を養ふまい然うすれば漸々無責任に放し飼ひの犬の數も減少するに相違ない一方府の新財源ともなつてよい（一府吏）▲南鮮地方ではもうソレ〜〜虎疫豫防に注意を始めた愈々なつて騷いだ處が默目むや今の內から一般注意して居れば虎疫の流行もあるまい（新米生）▲舟遊會は好かつたが三碗の二次會の時の彼の醜態は何んだ如何に亂酔したとは云へ室々たるドクトルの面目を土足にかけるなんて車夫風情にも劣るではないか院長の肩書に對しても少しは謹まれたが宜かろう喝（仁川生）▲共同水道に長いホースを付けて自分一人で散々使用して他人の迷惑を知らぬ顏の奴程不都合なものはない（三軒長屋）▲京城の學校組合議員候補者の運動には最早却々珍奇が持ち上りだしたが通知しませうか（味噌屋の小使）▲京城の物價は何か（味噌屋の小使）▲京城の物價は何か動機があつたらスグ上るが安くなる時はない上げるのみが商賣ではある まい（雜貨屋）▲市中夏季飲料物の檢査を早くやつて貰ひたい此の間ラムネを飲んだら大に下痢をやつた（赤痢の子）▲京城の人參エキス中には內地製のものがあるとの評判だが怪んと云ふらうか（老人）▲吾輩も京城の宴會や集會時間の顚倒には大に贊成した時間が來たらドシ〜〜始める事にせう其れに就て先づ同志者が時間顚倒會とでも云つたものを組織して其の會員は時間不履行をやつたら罰金を取る事にして漸次に一般の改良を計りたい賛成者はないか（顚倒會發起人）▲吾輩の近所の鮮人巫子は每晩鼓太鼓でやかましくてやり切れぬ彼れは官許だらうか（米倉町生）

▲新家庭 六月號（三月號）本誌は內容方面の淸方新の「豆腐」石版十二（色）の前面なる口繪を初め本誌に記事には海老名彈正の如何にして婦人の決點、山田孝子の神奇藥等は數十篇の安全を得るか、新渡戸博士の現今